

記入日： 年 月 日

「とくしま安²農産物（安²GAP）」認証制度 適正管理規準 点検・評価シート

品 目 : 果樹 (ver.2.2)
申請区分 : 個人
申請区分 : 基本

申請者の名称 ()
栽培責任者氏名 ()
確認責任者氏名 ()

[自己宣言]

私は、「とくしま安²農産物（安²GAP）」認証制度の適正管理規準を良く理解し、責任を持って、この点検・評価シートの内容を誠実かつ正確に記入しています。また、この内容に基づく現地検査には、誠実に対応します。

署名 ()

■記入上の注意

管理点毎に具体的な取組内容が実践できているか、点検し評価する。

できていれば「○」または「✓」を記入する。

できていなければ「×」を記入し、改善計画欄に改善に向けた取組と、いつまでに実施するかを記入する
(改善内容・改善予定日を記入)。

取組内容に該当がなければ「-」を記入する。

■備考欄の意味

書 類 : 計画・記録などの書類が求められる管理点を意味する。

規 定 : 規則を定めることが求められる管理点を意味する。

現 場 : 検査時に現場確認することが求められる管理点を意味する。

ヒ ア : 検査時に聴取が求められる管理点を意味する。

番号	管理点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
1 生産管理体制の整備								
1	農場の管理体制ができている	①栽培責任者、確認責任者、品質管理責任者を配置している ②各責任者は、役割について理解している	書類	必須				
2 生産の計画・準備								
6	育成者の権利が保護されている品種を使用する場合は、必要な許諾を得ている	育成者の権利が保護されている種苗を使用する場合は、正当に使用していることを示す書類を保存している	書類	必須				
8	栽培と出荷の計画をたてている	栽培開始前に計画をたてている	書類	必須				
9	防除計画を作成している	栽培作物に登録のある農薬のみを用いた防除計画を、作期毎に作成している	書類	必須				
10	農薬残留分析及び放射能検査の計画をたて、実施している	①農薬の残留リスクが最も高いと考えられるほ場について、残留農薬分析を行う計画を立て、年1回以上、出荷前にサンプル検査を行い、結果を残している ②年1回以上、出荷初期までに放射線測定器によるサンプル検査を行い、結果を残している	書類	必須				
11	ほ場管理台帳を整備し、保存している	ほ場の所在地と面積、栽培品目を記載した台帳を作成し、保存している	書類	必須				

番号	管理点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
13	ハウス栽培でセイヨウオオマルハナバチを受粉等に使用する場合は、適切に管理している	①飼養に関して環境省の許可を得ている ②栽培施設に許可証を掲示している ③栽培施設から外に逸失しない措置をとっている	現地確認	必須				
3 病害虫防除の準備・実施								
15	適切な農薬を選択している	以下の事項に留意し、農薬を選択している ①防除効果②薬害③使用方法④ミツバチ・天敵等有用昆虫への影響⑤薬剤耐性・抵抗性回避		必須				
16	無登録農薬や無登録農薬の疑いのある生産資材は使用していない	農薬登録がないのに、その用途に直接的な防除効果をうたった資材を使用していない	書類	必須				
17	農薬はラベルに表示されている事項を確認し、それに従い使用している	①対象の作物、病害虫、雑草を確認している ②希釈倍数、使用量、使用回数、使用方法、収穫前日数等を確認している ③ラベルに注意喚起マークがある場合は、その内容を確認している ④有効期限や登録の有無を確認し、有効期限切れや失効している農薬は使用していない		必須				
18	農薬の使用に県基準を設定している作物では、それに従い使用している	本県特産のトンネルニンジン、リーフレタス及びスタチでは、より高い安全性を確保するため、県で使用基準を設定している農薬があり、その基準に従い農薬を使用している	書類	必須				

番号	管 理 点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
19	農薬については、使用責任者やルールを決めるなどし、使用している	①農薬使用責任者を決め、農薬は責任者か、もしくは責任者の指導のもと、使用している ②計画や農薬を変更する場合、決められたルール（指導者に相談する等）に従っている	規定	必須				
20	農薬を染みこませた防虫袋を使用する場合、適切に使用している	対象樹種用の袋を使用している	現地確認	必須				
23	散布面積に対して、必要な量を調製し、散布している	①必要量及びラベルに記載された面積当たりの使用量を超過しないように、散布液を調製している ②散布機器の散布能力を把握している		必須				
25	防除衣・防護具は適切に着用している	農薬散布時は、ラベルに書かれた適切な防除衣、防護具を着用している	現地確認	必須				
27	周辺ほ場からのドリフト対策を実施している	①周辺の生産者とコミュニケーションをとり、お互いに散布時期等に注意している ②危険性を把握し、対策を実施している	規定書類	必須				
4 施肥の準備・実施等								
41	肥料や土壌改良材は、保証票等の確認を行い、使用している	①普通肥料は、保証票を確認している ②特殊肥料は、品質表示票等で届出を確認している ③放射性セシウムの汚染リスクを認識し、必要事項を確認している	書類	必須				

番号	管 理 点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
5 収穫・運搬に係る管理								
45	収穫前に、使用した農薬の収穫前日数を確認している	①収穫前に、防除履歴から農薬の収穫前日数を確認している ②特に、収穫期間中に農薬散布を行う場合、収穫可能日を表示するなど、誤って収穫しない対策をたてている		必須				
6 調整・加工（荒茶）・出荷に係る管理								
50	選別・調整・出荷に係る作業者の衛生管理に関するルールを作成し、実施している	以下の点を含んだルールを作成し、実施している ①喫煙、飲食する場所を定め、それ以外は禁止する ②感染症（インフルエンザ等）の人は作業を禁止する ③手指に傷等がある場合、適切な処置をする ④作業前には手洗いを徹底する ⑤作業中はアクセサリ等、装飾具を外す	規定	必須				
		⑥手指の爪は衛生的にする ⑦作業者は帽子等を着用する ⑧作業者は清潔な服装をする		重要				
59	出荷前に、防除履歴で農薬の適正使用を確認している	①適用作物名、希釈倍数、使用量、使用回数、収穫前日数の遵守を確認している ②使用基準に違反があった場合、対象ロットは全て出荷停止としている	書類	必須				

番号	管 理 点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
7 生産資材、燃料等の保管・管理								
61	廃プラスチックは適切に処理している	①産業廃棄物処理業者に委託して、適切に処理している。あるいは「市町村農業用廃プラスチック適正処理対策協議会」に処理を委任している ②回収・処分の記録を保管している	書類	必須				
62	使用済みの農業資材は適切に保管している	①資材毎に区分した保管場所を設けている ②資材の野焼きや放置、埋立をしていない	現地確認	必須				
64	燃料は適切に保管している	①火気がなく、不必要なものを置いていない場所で保管している ②燃料に適した容器で保管している ③容器が容易に転倒・落下しない場所で保管している	現地確認	必須				

番号	管理点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
65	農薬は適切に保管している	①農薬は保管庫で、鍵をかけて保管している ②農薬は冷涼、乾燥した場所で保管している ③毒劇物を保管している場合、適切な表示をしている ④保管庫の鍵は、管理担当者によって管理している ⑤作物に使用する農薬と、作物以外に使用する農薬等（除草剤やほ場以外に限定して使用ができるもの）を分けて保管し、誤用を回避している ⑥農薬は、購入時の容器で保管している	現地確認	必須				
		⑦農薬は農産物と接触しない場所で保管している ⑧粉剤は棚の上方、液剤は下方でトレー等の中で保管している ⑨農薬がこぼれた時の対策として、専用のちりとり、砂、ほうき等を保管場所に備え付けている ⑩保管場所には農薬及び農薬散布やこぼれた時の対策に使用するもの以外は置いていない		重要				
66	肥料等は適切に保管している	発熱・発火・爆発の恐れがある肥料（りん硝安カリ、硝酸アンモニウム、硝酸カリ）を指定数量の1/5以上及び生石灰を500kg以上保管する場合は、条例等の基準に従い管理している	現地確認	必須				
		直射日光や雨の当たらない場所で、農産物・種苗・農薬・包装資材・収穫容器に接触しないように保管している		重要				

番号	管 理 点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
8 生産情報の記録・保管								
68	農作業の内容を記録している	は種や定植、かん水、間引き、整枝、摘果などの作業記録を残している	書類	必須				
69	使用した農薬は記録している	①使用場所（ほ場の名称等）、②対象作物、③使用日、④農薬名、⑤希釈倍数、⑥使用量 種苗に使用した農薬は ⑦購入苗の場合、添付されている生産履歴の保存 ⑧自家生産の場合は、使用記録の保存	書類	必須				
		⑨使用目的（対象病害虫等） ⑩使用した器具（散布機械の特定を含む） ⑪使用時期（収穫前日数など）		重要				
70	残留農薬の分析結果・放射能検査結果等を保存している	残留農薬分析結果、放射能検査結果及び水質等の分析結果を2年以上保存している	書類	必須				
71	使用した肥料等は記録している	①使用場所（ほ場の名称等）、②対象作物、③使用日、④肥料・資材の名称、⑤使用量	書類	必須				

番号	管理点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
73	収穫の記録を付け、保存している	ほ場毎に品目、収穫日を記録し、2年以上保存している	書類	必須				
74	出荷の記録を付け、保存している	品目、出荷日、出荷数量、出荷先を記録している	書類	必須				
		記録は3年以上、保存している		重要				
9 作業者の安全・福祉								
78	機械作業、高所作業又は農薬散布作業等適切に実施しなければ危険を伴う作業の従事者については制限を行っている	法規制がある作業等には、必要な免許の取得や講習を受けている	書類	必須				
84	農業機械等は定期的に点検・整備・清掃している	法令で定期点検が定められている機械等は定期的に点検を行い、その記録を3年間残している	書類	必須				
		①取扱説明書に従い、使用前に点検している ②定期的に整備している ③整備記録を残している		重要				
86	労働者災害補償保険等に加入している	常時5人以上の雇用者がいる場合、加入している（5人未満は任意加入）		必須				

番号	管 理 点	具体的な取組内容（果樹）	備考	重要度	評価			改善計画
					はい	いいえ	該当しない	
10 品質管理体制の整備								
89	消費者等からの問い合わせ窓口を設置している	①窓口責任者を決めている ②連絡先（電話番号、メールアドレス）を決めている ③出荷物に連絡先を表示している	書類	必須				
90	クレームや消費者の要望に対して適切に対応している	①消費者からの要望に応えるように努めている ②対応記録を残している	書類	必須				
91	農薬残留超過など、重大な事故等が発生した場合、適切に対応することができる	事故等に速やかに対応できるマニュアル（責任者の設置等）を作成している	規定	必須				
11 農作業と農場管理の改善								
94	適正管理規準に基づき、自己点検を実施し、改善に向けた取組をしている	1年に1回以上の自己点検・内部点検を行い、改善に向けた取組をしている	書類	必須				
99	研修会・講習会に参加している	①栽培②品質管理③労働（農作業）④衛生などの研修会・講習会に参加し、その記録を残している	書類	必須				